

蛇谷ヶ峰

正月の新年会以来の久しぶりの定例の山行に参加して・・・

梅雨のこの時期、前日まで高い降水率で心配された雨も下山の最後まで降る事無く、空には雲が覆い、雨が何時降ってもおかしくない天気のお蔭で暑さもしのげて、絶好の山行日和はなりましたが、残念ながら山頂をはじめ道中も山ならではの景色も望めず、ひたすら歩け歩けの山行に、持参のカメラも出番無く、その分、行程は順調に進み、女性優勢での参加者の健脚ぶりも手伝い、予定の時間より1時間早く京都駅到着。

これから先は主旨を逸脱するかと思いますが、せっかくのチャンス？に自身の近況を少し紹介させていただきます。

永年のサラリーマン生活も無事下山の退職を迎えた途端、両眼を同時に白内障を発病し、強度の近視の為、ほぼ同時に両眼を手術をし、癒える間も無く、単径ヘルニアを発病し、昨年4月に手術の予定を、直前のインフルエンザで延期になっていましたが、ようやく本年2月に手術し、術後の安静期間3ヶ月経過後に自己診断も兼ねて臨んだ愛宕山ペス登山では、途中まで前回は上回



る良いペースで歩いていたのが、徐々に右足が思う様に動かなくなり、前回より12分余計に掛って何とか完歩。

翌日右足にミミズの這う様な血管が無数に浮き上がり、足や腰に痛みも有り、急遽検査した結果は、右足静脈の逆流防止弁の変形による血流不良との診断。治すには悪い血管を除去するバイパス手術が必要。

2月の単径ヘルニアの手術では、3ヶ月間苦しい時間を送り、今回は手術を避け、山行に問題の起こさない様体調に留意しながら、山行への参加を続けて行きたいと思いますので、よろしくご理解ください。

今回は、手術回避の方向で、体が悲鳴をあげた段階で手術をしたいと考えております。

誰もが通るのでしょうか？今加齢という先の見えない暗闇を歩く心境です。

京都八幡市 坂部 (会員番号 179)